令和5年度 社小学校の学校経営方針

1 社地域小中一貫教育目標

向上心 ～共に学び、夢に挑む自立した子どもの育成～

2 学校教育目標

つながりを大切にし、学習や生活を高め合う子の育成

3 経営方針

学校は、様々な集団教育活動を通して、より良い自分に高めていくために学ばせる場所である。小学校では、「人、もの、こと」とのつながりを大切にして、集団生活のルールやマナーを学ばせ、社会の形成者としての基礎を育成しなければならない。そこで、私たちは、子どもたちの「自主・自律」、「思いやり」、「たくましさ」をはぐくむ教育の場を提供するなかで、一人一人の子どもの向上心を最大限に引き出すことが重要である。

また、義務教育9年間の一貫した指導に向けて、小学校と中学校の垣根を越えた系統性・連続性のある教育活動や取組を連携して進めることで、2年後の社地域小中一貫校開校に備えていく。

※「人：友だち、先生、家族、地域の方など」「もの：教材・教具、学校施設・設備、地域教材など」「こと：学校生活、家庭生活、学校行事、地域行事など」

4 めざす学校像

～学び合い、
笑顔あふれる学校～

- 子どもたちが楽しく学べる安心・安全な学校
- 教職員がいきいきと教育活動ができる学校
- 保護者・地域から信頼される学校

支援

5 めざす児童像

～「生きる力」を身につけ、
自立するこども～

- 自ら学び、よく考えて行動できる子ども **【よく考える子】**
- 豊かな心で、自分も他者も大切にできる子ども **【やさしい子】**
- 明るく健康で、たくましく生きる子ども **【たくましい子】**

連携

6 めざす教師像

～人間力に富み、子どもの
成長を保障する教師～

- 教育の専門家としての自覚と使命感をもち、常に自己を高めようとする教師
- 明るく元気で、子どもや保護者の思いに寄り添うことができる教師
- 高い倫理観と人権意識をもち、他者を敬い接することができる教師

評価

家庭・地域とともにある学校

家庭や地域との連携…PTAと連携した学校行事、子ども見守り隊、関係機関・施設等との連携
地域への情報発信……学校オープンの実施、ホームページの更新など

7 教育活動の重点（★今年度重点施策）

- (1) **子どもの思考を深め、自らのよさに気づき伸びを感じる授業づくり** 【確かな学力：知育】
- ・わかりやすい授業に基づく基礎・基本の定着
 - ・自分の思いを伝え合い、言葉の力を身に付ける子どもの育成
- ★教科等の本質的な価値に迫ろうとする協同的な学びの追究
- ・「見通す・学び合う・まとめる・ふり返る」の学習過程を大切にされた教育活動の充実
- (2) **命と人権を大切にされた人づくり、環境づくり** 【豊かな心：徳育】
- ・凡事徹底による生活習慣の確立（あいさつ、そうじ、時間を守る）
 - ・命の大切さを実感させる教育の充実（道徳教育、性教育）
 - ・特別支援教育の推進（合理的配慮の充実）
 - ・心が安らぐ教育環境の整備
- (3) **運動能力の向上と健康な体づくり** 【健やかな体：体育】
- ★運動の楽しさや喜びを体感させる体育の授業づくり（新体力テスト等）
- ・家庭と連携した健康教育の推進
 - ・食育指導の充実
- (4) **子どもの自治的な活動の活性化** 【キャリア教育】
- ・自主的な計画や運営による児童会活動の推進（6年生の活躍の場の設定）
- ★わくわく班活動（異学年交流）や学校行事への主体的な参画
- ★キャリア形成に資する体験活動の充実（環境体験、自然学校等）
- (5) **心の通い合う安心・安全な学校づくり** 【チーム社小】
- ★組織的な生徒指導体制の構築（報告・連絡・相談、学年ノートの活用） ※縦と横の連携
- ・児童理解による信頼関係づくり（不登校児童、外国籍児童等への支援）
 - ・保護者のニーズに応じた教育相談体制の充実
 - ・Hyper-QUを活かした温かい学級づくり
- (6) **社学園の開校に向けた小中一貫教育の推進**
- ★「自主学習の手引き」の効果的な活用
 - ★小小連携（5校交流）、小中教員による出前授業の実施
 - ・小中一貫校への円滑な接続を見通した6校の教育活動等の調整
 - ・社小学校の開校にかかわる取組（式典、記念誌等）の推進